

2023年1月18日

北星学園大学英文学科卒
英語教員研究協議会（北星英研）会員 各位
英語教育に携わる皆さま

北星学園大学英文学科卒
英語教員研究協議会（北星英研）
会長 俵谷 俊彦
（北海道鹿追高等学校長）
顧問 江口 均
（北星学園大学文学部准教授）

北星英研 2022 年度研究会のご案内

小寒を過ぎ、寒さも本格的となつてまいりました。この冬は、季節性インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が懸念されておりますが、皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

本研究会は、北星学園大学の卒業生をはじめとした英語教育に携わる先生方のさらなる進歩、発展のための研究・情報提供の場として、皆さまに北海道における「使える英語」教授の牽引役となつていただきたいという願いのもと、毎年開催しております。

今回は、研究会の講演として、鹿児島県総合教育センター 教科教育研修課 研究主事 有嶋 宏一 様を講師にお迎えし、生徒が楽しみながら英語で表現する授業デザインとは何か、指導と評価の一体化等のテーマについて講演をしていただきます。

その後、「言語活動と評価と改善」と題して、有嶋氏をはじめ、本学卒業生で現在、現場で活躍されている教職員や顧問等で構成するパネリストの方々（児玉麻知子氏、畑野好美氏、佐々木康希氏、江口均准教授）が率直に語り合うパネルディスカッションを実施したいと考えております。

今年度は大学での対面開催も模索しましたが、新型コロナウイルス感染症等の動向を鑑みて、昨年同様、「**オンライン形式での開催**」とさせていただきます。また、今年度から本研究会の継続及び発展のため、事業計画や収支決算等の協議・報告等を総会という形式で実施したいと考えておりますので、下記のとおりご案内申し上げます。時節柄お忙しいとは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、総会以外は、北星学園大学の卒業生に限らず、英語教育に携わる方であればどなたでもご参加いただけますので、皆さまお誘いあわせのうえ、お申込みいただければ幸甚に存じます。

記

- 開催日時 2023年2月25日（土）13:30～17:00
- 開催方法 ビデオ会議システム Zoom を利用したオンラインでの開催
- プログラム(予定)
 - 13:30～13:35 開会及び会長挨拶
 - 13:35～14:00 総会【会員（北星学園大学の卒業生である会員の方々）のみ Zoom 入室】
 - 14:10～15:30 講演「生徒が楽しみながら英語で表現する授業デザイン
—指導と評価の一体化をめざして—
【会員（北星学園大学の卒業生である会員の方々）以外の方 Zoom 入室】
 - 15:30～15:45 休憩
 - 15:45～17:00 パネルディスカッション「言語活動と評価と改善」

*「総会」は会員（北星学園大学の卒業生である会員の方々）のみの参加となります。会員以外の方で、当日参加される方の Zoom への入室時間は、総会終了後の 14:00～となります。
- 参加費 無料

5. 申込方法 2023年2月8日(水)までに以下の申込フォームからお申込みください。

<北星英研 2022年度研究会 参加申込フォーム>

<https://forms.gle/BtkRrFv2o1nzCzj1A>

* 右記 QR コードも利用できます。

* 異動や転居等がございましたら、申込時に併せてお知らせいただけますと幸いです。

* 開催3日前(2月22日)の12:00までに、お申し込み時に登録いただいたメールアドレス宛に参加に必要なURL等を送信いたします。



講演：「生徒が楽しみながら英語で表現する授業デザイン —指導と評価の一体化をめざして—」



講師：鹿児島県総合教育センター 教科教育研修課
研究主事 有嶋 宏一 氏

講演内容：学習指導要領の実施に伴い、新しく評価の観点が示されました。表現の領域とされる「話すこと」及び「書くこと」の指導と評価について、先生方からご相談いただくことが多いです。どのように目標やルーブリック(評価の基準)等を決めて指導するか、先生方のこれからの指導のヒントとなるお話ができればと思います。具体例を含めて、当日お話できれば幸いです。

講師略歴：有嶋 宏一 (ありしま こういち)

鹿児島県出身。公立高校勤務を経て、2020年から現職。文部科学省「学習指導要領等の改善に係る検討に必要な専門的作業協力者」、国立教育政策研究所「評価規準、評価方法等の工夫改善に関する調査研究協力者」を務める。主な共著は「HOPE:中高生のための英語スピーキングテスト」(教育出版)や「平成30年版 学習指導要領改訂のポイント 高等学校 外国語(英語)」(明治図書出版)等。好きな作家は伊坂幸太郎。

パネルディスカッション：演題「言語活動と評価と改善」

有嶋氏の講演を受けて、「言語活動と評価と改善」をテーマに、何が壁になっているのか、壁を乗り越えるために何をすべきか、成果のあがっている実践とは、今後北星英研ができることは何かなど、有嶋研究主事並びに江口准教授とともに、卒業生の実践者たちが熱く語り合います。皆さんからのご意見も大歓迎です。

パネリスト：有嶋 宏一 氏 (鹿児島県総合教育センター 教科教育研修課 研究主事)
児玉麻知子 氏 (札幌市教育委員会 指導主事)
畑野 好美 氏 (北海道滝川西高等学校 教諭)
佐々木康希 氏 (北海道教育庁 石狩教育局 教育支援課
高等学校教育指導班 指導主事)
江口 均 氏 (北星学園大学 文学部 准教授)
モデレータ：俵谷 俊彦 氏 (北海道鹿追高等学校 校長)

- ☆ お申し込み時にご記入いただいた個人情報につきましては、本会運営に関する目的以外での使用はいたしません。また、会員名簿の印刷・配布はしていません。
- ☆ 北星学園大学英文学科卒業英語教員研究協議会(北星英研)は、北星学園大学を卒業された中学校・高等学校教員の皆さま全員が会員対象です。なお、会員からの会費徴収はしていません。

【問合せ先】

北星英研事務局 (北星学園大学 社会連携課内 担当：木村)

TEL：011-891-2731 (代表) (内線 4140) e-mail：renkei@hokusei.ac.jp